ホームページアドレス http://seisyounentsuruga.net

平成25年6月25日　発行

地域の子は地域ですこやかに育てよう

青少年つるが

青少年健全育成敦賀市民会議　第25号

物事の両面

青少年健全育成敦賀市民会議
会長　籠　正義

ぼんやりとテレビを見ていたら、「ことわざ」の意味を問うクイズ番組に出くわしました。我々昔風の人間には、教訓めいたこととして、親や周りの大人の人達から聞かされたり、使ってもきたものですから、案外よく答えられたのですが、若い登場者には難題として四苦八苦の様子でした。「ことわざ」というのはもう過去のものであり、文化財化してきているのではないか―とさえ感じました。

そんなことを考えながらいろいろと「ことわざ」を思い出していたら、生きるための知恵、教訓ではあるが、まったく対立する諺がずい分あることに気づきました。

良寛さんの詠まれた歌に「裏を見せ表を見せて散る紅葉」とありますが、たしかに物事には、裏があれば表もあります。

「腹が減っては戦はできぬ」―「武士は食わねど高楊枝」、「勝てば官軍」―「負けるが勝ち」、「虎穴に入らずんば虎児を得ず」―「君子危きに近寄らず」、「正直のに神宿る」―「正直者は馬鹿をみる」。…まだまだ出てきます。「触らぬ神にたたりなし」―「義を見てせざるは勇なきなり」、「好きこそ物の上手なれ」―「下手の横好き」…。

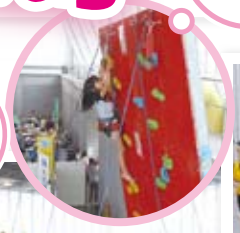
とにかく、どちらが良い悪いというものではなく、その人の人生観によって様々な物事の捉え方をするのだと思いますが、辞典には「昔から言いならわされてきた教訓、風刺…」とあり、ユーモアっぽい一面も多分に持っていることであり、何か心にあたたか味も感じる言葉です。

長い生活体験の中から生み出されてきた貴重な日本の言葉の財産として、時には使ってみるのも、生活にゆとりを感じさせることとして良いことではないかと思います。

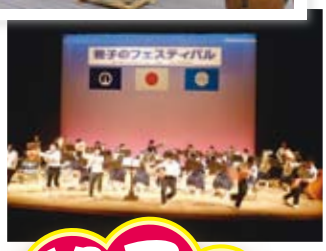
あそぶ 見る 体験する 家族のふれあい♥

迫力満点! かっコイ〜!! o(≧▽≦)o

やったぁ! 一番上まで登れたよ〜!!



お楽しみビンゴゲーム! (o^^o)



おねぇちゃんとってもきれい…

かっこよくできたよ!!

わたしもじょうずにできるかな♥

2013 親子のフェスティバル 第31回

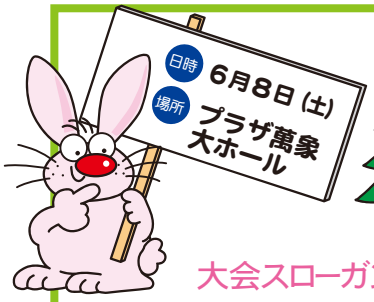
9:00〜15:00

今年の親子のフェスティバルも無事盛況のうちに終わる事ができました。午後からは残念ながら雨に降られてしまいましたが、目的とする親子のふれあい、子どもたちの笑顔を見ることが出来たと思います。ご来場いただいた多くの方々、出店や参加協力いただいた会員の団体、企業、個人の皆様本当にありがとうございました。

今後も親子のふれあいと子どもの笑顔があふれるイベントとして継続開催していきますので、ご支援ご協力宜しくお願いします。

親子のフェスティバル運営委員長　池田 裕太郎

日時　5月19日(日)
場所　きらめきみなと館 桜岸壁 金ヶ崎緑地



第35回 青少年育成敦賀市民大会

大会スローガン「地域の子は 地域ですこやかに育てよう」

第1部 式典　参加者 650人

第1部では「地域の子は地域ですこやかに育てよう」のスローガンのもと、第35回青少年育成敦賀市民大会の式典を挙行しました。塚本副市長をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、国歌・敦賀市歌の斉唱から始まり、ご来賓の皆様からの貴重なお言葉を賜りました。

第1部の結びとして、環境浄化部の高島真一（敦賀商工会議所青年部）さんと参加者全員でスローガンを唱和し、青少年が健全に育つ地域づくりを、改めて誓いあいました。

第2部 平成24年度「青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ」

第2部では「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」への応募作品全3，796件の中から、各学年の最優秀賞に選ばれた12人のうち、5人の皆さんがステージ発表を行いました。

親子や家族の絆をテーマに、学年毎の特色が表れた、心温まる作品が紹介されました。会場の聴衆も自らの状況に置き換え、感慨に耽るひと時となりました。

作文発表

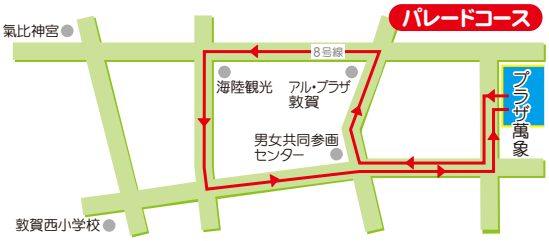
小学校1学年の部	「わたしのうちのよるごはん」	粟野南小学校	松本珠優
小学校3学年の部	「おうえんの大切さ」	粟野南小学校	浜中偉琉
小学校5学年の部	「『勉強』ってなんだろう」	沓見小学校	今井悠貴
中学校3学年の部	「将来の夢とそのための仕事」	敦賀気比高等学校	靏田七彩
高等学校2学年の部	「美術の大切さを学ぶ」	敦賀高等学校	木原のどか

第3部 吹奏楽演奏 ～敦賀高校吹奏楽部～

第3部では、7年連続マーチングバンド・バトントワリング全国大会に出場している、敦賀高等学校吹奏楽部の演奏を楽しみました。ステージにとどまらず、客席へ降りての演奏に加え、ダンスパフォーマンスやマーチングショーも披露され、会場は熱気に包まれ盛り上がりました。敦高レンジャーからのプレゼントに、満面の笑みを浮かべる参加者も見られました。演奏者の皆さん、関係者の皆さん、ありがとうございました。

第4部 環境浄化パレード

第4部では、3年ぶりに「環境浄化パレード」が行われました。このパレードは、子どもの心が健全に育つための社会環境づくりを市民に訴えるため、創立時より行われています。当日は夏を思わせる晴天に恵まれ、参加者がそれぞれの団体名を記したプラカードを手にパレードしました。



平成25年度(第35回)定期総会開催

日時　平成25年4月26日（金）午後7時より
場所　敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」2階ふれあいホール
参加人数　77名

総会は、市民憲章の唱和で始まり、会長表彰、来賓祝辞等を経て議事に移りました。議事では、平成24年度の報告及び25年度の計画が協議され、全ての協議事項が承認・可決されました。また、各部からの報告と計画も各部長より説明され、25年度の活動を確認しました。最後に参加者全員で「私たちの願い・決議文」を朗読し、青少年育成活動の意義を確認しあいました。

平成25年度 青少年健全育成敦賀市民会議会長表彰 受賞者

奥井俊雄（青少年部）
田保英二（青少年部）
平佐政雄（育成部）
横川敬子（育成部）
岸本幸（育成部）
増田敬子（育成部）
赤谷尚次（環境浄化部）
桒名伸実（環境浄化部）
中道佳男（推進員部）
中野喜子（推進員部）
刀根文長（推進員部）
高松伸次（推進員部）

（順不同・敬称略）

平成25年度 地域の中でふれあう ひまわり塾

●学習目標
郷土の今と昔を知り、自然にふれあいながら、豊かな心情をつちかう

●学習プログラム
1. 7月20日(土)9時～14時「舞鶴若狭自動車道見学」
2. 8月17日(土)9時30分～13時「昆布かき体験」
3. 9月28日(土)9時30分～13時「ソバ打ち体験」
4. 10月19日(土)9時～14時「敦賀原子力館とその周辺見学」

※雨天の場合は、一部変更となります。

「ひまわり塾」は、毎年市内の小学4～6年生を対象に郷土の文化や歴史を勉強したり、敦賀でなければできない体験をする課外授業です。

敦賀で育った大人と子どもが一緒に学び・一緒に遊べることを学びます。その時間の中で、大人の役割・子どもの役割を理解し、子どもも大人もコミュニケーションを上手に学ぶことができると感じています。

今年度「ひまわり塾」は、敦賀の地場産業である「おぼろ昆布の手かき体験」や昨年人気の「そば打ち体験」・現在工事中の高速道路・地元の原子力発電所を見学する予定です。ぜひ、子ども達に参加して敦賀を感じてほしいと思います。

（担当　推進員部）

たくさんのお友達の参加をお待ちしています。

昨年度の様子です♪

お問い合せは…各小学校または下記事務局まで

林 恵子の きらきらcoramu Vol.16

子ども・子育て支援新制度

子ども・子育て関連3法が、昨年8月に成立しました。今まで社会保障が「医療」「年金」「介護」の三つだったのに加え「子ども・子育て」が入るという画期的な出来事でした。まだまだその保障の割合は低いけれど、国民の税金が、子ども達のための恒久財源となることはこれから世の中が変わっていく第一歩だと思います。子どもに向かい合う毎日の中で、政治に目を向ける時間は取りにくくはありますが、平成27年の本格的スタートに向けて国・県・市がそれぞれ動き出している今、当事者である私たちも少しアンテナを高く立てなくてはいけないのではないかと思います。幸い今は、インターネットで様々な情報を得られます。敦賀市の子育てがこんな風になったらいいなと当事者が提言することもできます。そのためには、まず知ることから。国の施策と現場へのサービスがとても近いと感じるこの頃です。国の動きにしっかり目を向けてみましょう。

平成25年度(第8回)賛助会員募集について

◇賛助会員ご参加のお願い◇

毎年お願いしております賛助会員の募集につきまして、本年も7月下旬に封筒をお配りする予定です。皆様からの温かいお気持ちを賜り、当会事業もますます充実してまいりました。本当にありがとうございます。

今後も、皆様と共に青少年の健全育成に取組んでまいります。何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

『青少年つるが』第25号
平成25年6月25日
編集・発行　青少年健全育成敦賀市民会議
広報部

事務局　少年愛護センター内
〒914-0047 敦賀市東洋町1の1
TEL 23-0189
FAX 23-0523
メールアドレス aigo@ton21.ne.jp

皆様のご意見を募集しております